外国債券見通し

情報提供資料
2026年10月26日

マーケットの動き（2026年10月19日～10月23日）

先週の米国国債市場は、前週末比で金利は低下しました（債券価格は上昇）。
週初は、前週発表された米物価指標が市場予想を上回ったことや、中東情勢の不透明感を背景とした原油高によりインフレ懸念が意識され、金利は高止まりしました。その後22日に、AI関連株安を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、相対的に安全資産とされる債券が買われ、金利は低下しました。
欧州国債市場は、英国金利が上昇した一方、ドイツ金利は低下しました。

投資環境見通し（2026年10月）

長期金利は、米国、欧州（ドイツ）ともにレンジ内で推移

米国：長期金利は、中東情勢の混迷長期化による原油高が上昇圧力として残りますが、投資家の予想する政策金利の最終到達水準はすでに相当程度切り上がったとみられることから、当面はレンジ内で推移するとみています。

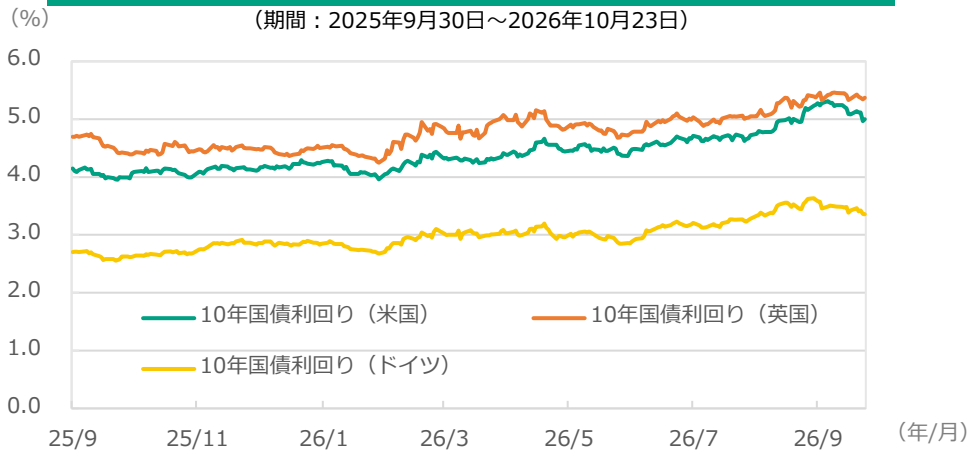
欧州：ECB（欧州中央銀行）が利上げを継続するとの見方が広がる中、中東情勢の混迷長期化による原油高が上昇圧力として残りますが、猛暑など異常気象の景気に対する影響が懸念されることもあり、当面のドイツ長期金利はレンジ内で推移するとみています。

	10月23日	変動幅（騰落率）			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
10年国債利回り（米国、%）（変動幅）	5.00	▲0.08	▲0.10	0.67	1.00
FTSE世界国債インデックス除く日本、円ベース(騰落率)	658.05	▲0.59%	▲0.66%	▲3.66%	1.55%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202610_outlook.pdf

主要国国債利回りの推移

（期間：2025年9月30日～2026年10月23日）



FTSE世界国債インデックスの推移

（期間：2025年9月30日～2026年10月23日）



※2025年9月30日の値を100として指数化
※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会